

令和3年度第1回栃木県スプリント記録会競技注意事項

1 競技規則について

◇ 本大会は、2021年 公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

2 競技場で使用する競技用靴について

- ① 競技場は、全天候舗装であり、スパイクシューズのピンの長さはトラック競技9mm以下とする。また、スパイクピンの数は11本以内とする。
- ② 靴底の厚さは20mm以内とする(ただし、小学生はその限りではない)。競技者は招集所にて靴底の厚さの確認を受ける。

3 練習について

- ① 練習会場は、佐野市運動公園陸上競技場、多目的広場とする。ただし時間帯により、競技会場内バックストレート側を開放する。【競技日程を参照のこと】
- ② 練習は時間と場所を厳守し競技役員の指示に従って行う。

4 招集について

- ① 招集所は、第4ゲート(100mスタート側)外側に設ける。
- ② 招集開始時刻(点呼開始)及び招集完了時刻(移動開始時刻)は競技開始時刻を基準とし、以下のよう定める。

招 集 開 始	20分前
招 集 完 了	15分前

- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技を種目を棄権したものととして処理する。
- ④ 競技者は招集開始時刻に招集所で待機し、その際、最終確認を受けること。その際にアスリートビブス、競技用靴、商標等の点検を受ける。
- ⑤ 代理人による最終確認は原則として認めない。ただし、2種目を同時に兼ねて出場する競技者は招集開始時刻までに、その旨を招集所競技者係に申し出る。

5 棄権について

◇ 出場種目を棄権する場合は、招集開始15分前までに、棄権する旨を招集所競技者係に申し出る。

6 アスリートビブスについて

- ① アスリートビブスはユニフォームの胸部と背部につけること。女子選手のセパレートタイプのユニフォームについては、ナンバーが審判から見えるように4か所で確実に留めること。
- ② 競技者は、写真判定用の腰ナンバーカードを招集所で受け取り、右腰後方につける。(競技終了後回収)

7 入退場について

- ① 競技者の入退場は、競技役員の指示に従い、規律ある行動をとるよう心がける。入場は第1ゲート(100mスタート地点付近)のみとし、退場は第2ゲート(ゴール地点付近)のみとする。
- ② ウォーミングアップエリアへの入退場は第3ゲート(1500mスタート地点付近)のみとする。
- ③ 入場の際は、アスリートビブスまたはJAAF登録会員証を提示し、入場の許可を得ること。

8 競技の抽選、番組編成について (レーン順・試技順)

◇ トラック競技の組・走路順、フィールド競技の試技順は主催者が抽選しプログラムに示す。

9 トラック競技について

◇ すべての競技は写真判定(1/100秒)で行う。競技者の安全確保のためフィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン(曲走路)を走ること。

10 リレー競技について

- ① リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を招集完了時刻1時間前までに招集所競技者係に提出する。
- ② リレー競技においては、同一チームの競技者は同一のユニフォームを着用する。

11 競技用器具について

◇ 競技に使用する用器具は、主催者が用意したものを使用する。

12 抗議について

◇ 競技規則第146条による。

13 助力について

◇ 競技規則第144条による。

例 ①競技役員の許可なく競技場所を離れる。

②携帯電話・電子機器(ビデオ・プレーヤー等)を競技場内へ持ち込む。

14 競技場使用について

- ① 競技場・多目的広場の使用時間は7:30~17:00までとする。

- ② 参加チーム・学校のテント設置場所は、多目的広場周辺芝生および競技場内芝生スタンドとする。【メインスタンド禁止】
- ③ 更衣室は更衣のみに使用し、他の目的に使用しないこと。
- 15 プログラム訂正について
 - ◇ プログラムに訂正がある場合は、競技開始1時間前までに、大会本部に申し出る。
- 16 補助員協力について
 - ◇ 高校以下の参加校の補助員は、競技開始1時間前までに補助員係に申し出る。
- 17 その他
 - ① 大会プログラムは販売しないので、必要な場合は事前に印刷をして持参するなどする。
 - ② 競技会で発生した傷病等については、主催者が応急手当をするが、以後の責任は負わない。
 - ③ 貴重品は各自で責任を持って保管し、盗難、紛失等に十分注意する。
 - ④ ゴミは各自、各学校にて持ち帰りとする。
- 18 災害時の避難場所
 - ◇ 会場責任者の判断により避難の放送が入るので、避難誘導係の指示に従って落ち着いてすること。
- 19 新型コロナウイルス感染拡大防止に関する事項
 - ① 新型コロナウイルス感染拡大状況により、参加申し込み完了後に記録会を中止する場合もある。日本政府または各都道府県による緊急事態宣言が発令した場合などは、県外在住の参加者に対して参加を断る場合もある。その際は栃木陸協Webサイト等で通知する。また、競技中に発雷等で天候が悪化した場合は、その時点で記録会を中止する場合もある。
 - ② 競技会直前に発熱等の症状が出た者は、参加を控えること。
 - ③ 記録会に参加する全ての来場者(競技者、指導者、引率者、マネージャー等)に対し、別紙「大会前体調管理チェックシート」の提出を義務付ける。(日本陸連ガイドランスに則った措置とする。)
 - ④ 記録会開催中に体調の異変を感じた場合は、速やかに代表者や顧問教諭に連絡し、主催者の指示を受けること。
 - ⑤ 新型コロナウイルス感染防止対応として、無観客での記録会開催とする。競技者の家族、友人・知人等の競技場への立ち入りを禁止する。
 - ⑥ 練習会場、待機場所、更衣室等において極力三密を回避し、手指等の消毒を随時行う。全ての参加者は運動時以外は極力マスク等を着用する。
 - ⑦ 中高生が学校所属ではなくクラブ所属として参加する場合、クラブ責任者が競技者を引率し、保護者の競技場内への立ち入りは禁止とする。
 - ⑧ 運動中につばや痰を吐くことは極力行わない。ゴミは自己責任で持ち帰る。
 - ⑨ 発声を伴う応援(集団応援も含む)は禁止する。
 - ⑩ その他、新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対応については、栃木陸協Webサイト等で周知する。